

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	社会教育委員事務		整理番号	1314-001		
第2次 総合計画体系	政策目標	2 豊かな心を育むまち	担当部署	生涯学習課		
	分野別施策	2 生涯学習社会の充実	所属長	岸本 利則		
	主な施策	3 生涯学習推進体制の構築	電話番号	79-3217		
根拠法令等	社会教育法					
事業実施方法区分	<input checked="" type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等	
事業継続年数	事業開始年度	不明	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年	<input checked="" type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	学校教育・社会教育等の関係者や学識経験者の中から教育委員会が委嘱した社会教育委員	対象者	16名
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	社会教育事業について計画(実績)の確認と助言の促進を図る。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<p>社会教育法の規定に基づき設置。委員の任期は2年で現員数は16名。</p> <p>社会教育委員会議(年2回 6月・3月)を開催するべきであるが、新型コロナウイルス感染予防のため、令和2年から 対面形式での開催ができていない。(令和5年度からは元の形式に戻し、社会教育に関する諸計画に対しての指導助言を受ける予定である。)</p> <p>社会教育に関する各種研修会・大会への参加呼びかけを行う。 報酬の支払い。</p>		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	社会教育委員の意見を取り入れることによって、子どもから高齢者まで、自然や文化のもと「いつでも・どこでも・誰もが」楽しく学べる社会教育を目指し、積極的に参加できる学習や活動を支援すること。		
特記事項			

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)	
事業費【(a)～(e)の合計】	168,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	156,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	168,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>	
財源内訳	国庫支出金(a)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>	
	一般財源(e)	168,000 <small>うち繰越分↓</small>	156,000 <small>うち繰越分↓</small>	168,000 <small>うち繰越分↓</small>
	特定財源の名称・金額			
令和4年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 9 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社会教育総務費 報酬 156,000円			
備考				